

上高井支部は、会員 12 名（H20）で活動しています。篠原衆議院議員との懇談会や地域の栄養士との懇談会を開催し、農業情勢の把握や提言、地産地消活動への取組の検討を行うとともに、立豊洲小学校や須坂園芸高校との連携活動を行うなど、地域の農業の振興や担い手育成、食農の推進に係る活動をしています。

### 須坂市立豊洲小学校の学校農園支援

豊洲小学校では、20年度に遊休地を活用した学校農園で、農業学習を行うとのことで当支部担い手育成委員長へ相談があり、当支部で応援をして人参栽培を体験することになりました。6月下旬の種まきから始まり夏休み返上の草取りを経て、9月末の収穫。10月2日には新潟県新発田市からの親善交流の米子小学校の子供たちとのカレーライス交流に活かされました。人参をとおした農業学習が子供たちの心に残ったようです。



### 須坂園芸高校との懇談会の開催（平成 20 年 12 月 15 日）

農業経営士と須坂園芸高校が連携し、地域農業の担い手育成等について検討するため懇談会を開催しました。当日は、須坂園芸高校の教職員 12 人、農業経営士 8 人、農業士 1 人、普及センター 3 人という大勢の参加を得て開催できました。前段では、果樹コースの生徒さんから学校紹介と研究発表「モモの袋の種類による果実品質に及ぼす影響」、「ブドウの根域制限栽培による生育への影響」について発表していただき、その後の懇談の中では、高校と農家の連携をさらに深め、高校生に農業体験等を通して、研究課題の発見や農業への関心を高めてもらう取り組みを進めることなどを確認することができました。終了後は、本年度から試験醸造が開始されたワイン製造施設を見学させていただきました。

